



くまがやピンクリボンの会 マスコットキャラクター“winちゃん”

第7回 ピンクリボンデー in くまがや

検診率100%をめざして!

2016.10.30

参加費無料
全員お土産つき

会場／熊谷市立文化センター文化会館

<熊谷駅南口より徒歩5分>

- 主催／NPO法人くまがやピンクリボンの会
ピンクリボン・デーinくまがや実行委員会
- 共催／熊谷市医師会

ピンクリボンウォーク & 子どもと一緒にハロウィン 12:00 スタート (受付 11:30 ~)

文化センター～市街地 ※雨天決行

ピンクリボン啓発活動をもっと知ってもらうために、検診率向上を目指して、みんなで一緒に街中をウォーキングしませんか!? ご家族連れも歓迎! ハロウィン仮装や身体のどこかにピンク色を身に付けてのご参加、大歓迎!



展示・体験・販売コーナー 11:30～17:00

●小児がん・AYA 世代のがんプロジェクト「レモネードスタンド」●熊谷市歯科医師会 口腔がん啓発 ●熊谷薬剤師会 健康測定(肌年齢・血圧・血流) ●POLA 化粧品ハンドトリートメントサービス・メイクサービス ●森下仁丹株式会社 腸チェック ●チアマルシェ・オリジナルグッズ販売(NPO 法人くまがやピンクリボンの会・ピンクリボンの会きたもと・重度心身障がい児家族の会にじいる屋)

お楽しみ抽選会 16:30～17:00

※お楽しみ抽選会の前に、「気功」で体ほぐしタイム! 皆さまと一緒に!! 練士/松崎伸子・藤波樹花 <16:15～30>

ご協賛いただいたプレゼント品(敬称略)

- ・作家森村誠一サイン入り色紙<3名様>
- ・上州屋 反物<1名様>
- ・パールギャラリー ネットレス<1名様> プレスレット<2名様>
- ・埼玉北部ヤクルト販売株式会社 化粧品セット<3名様>飲料セット<3名様>
- ・名物製作家 松本宗貴 手作り小物<20名様>
- ・イオンシネマ熊谷 映画鑑賞券<10名様>
- ・第一生命熊谷支社 ディズニーランドペアチケット<1組様>
- ・アトリエ fine ピンクリボン オリジナルマグカップ<10名様>
- ・リンパアロマサロンえんじゅ アロママッサージ券<2名様>
- ・フラワータイム パレット ピンクアレンジフラワー<3名様>



オープニングセレモニー 14:00～14:35

- 来賓、主催者あいさつ
- Moment of Silence

ピンクリボン応援アトラクション

- 「フラ オハナ カブア イビ」
- 創作フラダンス・タヒチアンダンス「OHANA」



ピンクリボン講演会 14:40～16:10 (Q&A 含む)



「マンモで見つからない乳がんを救う」

講師：増田美加 (女性医療ジャーナリスト)

マンモグラフィ検診を毎年受けていたのに、進んだ乳がんが見つかった、という女性が後を絶ちません。日本人女性の約70%が高濃度乳腺だと言われています。マンモによる乳がんの見つけやすさは乳腺濃度に関連しています。乳がん死亡率も罹患率も増加する中、自分の健康を守るためにどうしたらよいか、一緒に考えましょう。

エビデンスに基づいた健康情報&患者視点に立った医療情報について執筆、講演を行う。女性誌やWEBでヘルスケアやアンチエイジングの連載を行うほか、テレビ、ラジオにも出演。乳がんサバイバーでもあり、がんの啓発活動を行う。著書に『医者に手抜きされて死なないための 患者力』(講談社)、『女性ホルモンパワー』(だいわ文庫)ほか多数。

・NPO 法人「みんなの漢方®」理事長 ・NPO 法人「乳がん画像診断ネットワーク (BCIN)」副理事長
・NPO 法人「女性医療ネットワーク」理事「マンマチアア委員会 ～乳房の健康を応援する会」を仲間と主宰
・CNJ 認定「乳がん体験者コーディネーター」・NPO 法人日本医学ジャーナリスト協会会員

マンモグラフィ、超音波(エコー)、視触診のフルコース
乳がん検診車による<40才以上の方>

乳がん検診プレゼント 10名様

提供：公益財団法人 埼玉県健康つくり事業団

お申し込みは mail に住所・氏名・年齢・電話番号を 専用 Mail
明記の上、右記までお送り下さい。当選された方には
は当選ハガキを送ります。<10月3日～15日受付> kumapin9@docomo.ne.jp

※応募者多数の場合は抽選になります。なお、ご応募は40才以上の方に限らせていただきます。

ご参加 事前受付開始 10月3日(月)～

申込み方法

参加費無料<当日受付も歓迎> ※参加者全員にお土産もあります。

お申込み
お問合せ

電子メール：kumagaya.pinkribbon@gmail.com

☎080-8908-2108(ピンクリボンの会専用携帯) ※受付時間：10:00～17:00

「ピンクリボン・デー in くまがや」は乳がん撲滅のため、検診の早期受診の大切さを女性はもちろん、パートナーとしての男性にも知ってもらいたい、その思いで平成22年から始まったどなたでも参加できるイベントです。乳がん検診率 100% を目指して、今年も開催します！

NPO法人くまがやピンクリボンの会プロフィール

くまがやピンクリボンの会は 2008年5月埼玉県熊谷市に設立。2016年4月にNPO法人となりました。
(2016年9月現在会員数143名*内サバイバー40名)

活動のビジョンは「乳がんの早期発見、早期治療につながる検診率向上」というもので「いつ自分に起こるかわからない」、乳がんを自分や家族の問題として意識してほしいと願い、活動しています。マンモグラフィーによる検診では先進諸外国では約80%に対し、日本では34.2%。埼玉県は32.5%。県北では熊谷市27%、行田市34.7%、深谷市26.1%、加須市21%、本庄市7.5%、鴻巣市17.9%というのが近隣の数字になっています。

また、当会では平成26年度埼玉県初の「がん教育・生命(いのち)の授業」を熊谷市内小中学校29校(31回)で行いました。平成27年度は熊谷市委託事業として小中学校20校、埼玉県立高校3校、埼玉大学付属小学校で実施。今年度は新たに行田市委託事業として採用となり、37校で授業が行われます。

*熊谷市市民活動支援センター登録団体 *くまがや共同参画を進める会登録団体

*NPO法人子育てネットくまがや正会員 *Over Cancer Together～がんを共にのりこえよう～協力団体

*2009年東京ピンクリボンウオークに参加(以降毎年参加) *日本乳癌学会・日本乳癌検診学会参加・日本臨床腫瘍学会に参加

*2010年 第1回ピンクリボンデー in くまがやを開催(以降毎年開催)本年度は第7回目を迎えます。

NPO法人 くまがやピンクリボンの会

●代表

栗原和江

実行委員長・理事
大崎幸恵

理事

栗原直美 渡邊明子 森永嘉子 笠原洋子

●運営委員

反町奈里 家永宏美 笠松典子 高橋美佳
中村信子 内田晴美 高橋真澄 閑野高広
小林和代 酒井真由美 中島千尋 加藤悦子
柳井悦子(加須支部長) 松崎伸子(行田支部長)
根岸友香(美里支部長)

◆E-mail : kumagaya.pinkribbon@gmail.com

◆ホームページ [NPO法人くまがやピンクリボンの会](http://www.pinkribbon-kumagaya.com) [検索](#)



「ピンクリボン・デー in くまがや」6年間の歩み

第1回

<平成22年10月17日(日)>

参加者数 427名

講演会

演題：「乳がんの予防と治療」

講師：遠藤 正人先生

(熊谷総合病院外科部長・乳がん認定医)

第2回

<平成23年10月30日(日)>

参加者数 597名

講演会

演題：「乳がんの予防と治療」

講師：山下 純男先生

(深谷赤十字病院 外科部長)

第3回

<平成24年10月21日(日)>

参加者数 658名

講演会

演題：「乳がんの予防と治療」

講師：山下 純男先生

(こくさいじクリニック 院長)

第4回

<平成25年10月20日(日)>

参加者数 740名

講演会

演題：「がんとお金の話」

講師：黒田 尚子先生

(FP・CNJ 認定乳がん体験者コーディネーター)

第5回・記念大会

<平成26年12月7日(日)>

参加者数 428名

講演会

(講演会参加者数)

演題：「ママが生きた証」

講師：小松武幸先生(放送作家)

演題：「キレイは生きる力になる」

講師：山崎多賀子先生(美容ジャーナリスト)

第6回

<平成27年9月23日(祝)>

参加者数 573名

講演会

(ピンクリボン啓発ウオーク、講演会参加者数)

演題：「乳がんになっても赤ちゃんがほしい」

講師：赤坂 友紀先生

(NPO法人キャンサーネットジャパン認定
乳がん体験者コーディネーター)



広がる「NPO法人くまがやピンクリボンの会・オリジナル自動販売機」の設置 — 48ヶ所 —

各企業様、施設様のご協力を得てオリジナル自販機が市内外に多く設置されています。

売上金の一部は日本対がん協会と当会の啓発活動費に充てられます。

◆設置場所／クリニカルエステ花蔵(行田市)・大妻嵐山高校・立正大学熊谷キャンパス・大谷接骨院(村岡)・TMクリニック・大和屋(株)くまがや館・医療法人 麻葉会 大塚医院・くぼしまクリニック・かみのクリニック・くまがやクリニック・おおしまクリニック(深谷市)・こくさいじクリニック(深谷市)・埼玉北部ヤクルト販売株式会社(本社・本庄市ほか各営業所20ヵ所)・医療生協さいたま 熊谷生協病院・須藤歯科医院(旧妻沼町)・もりた歯科(旧妻沼町)・SHAFT(深谷市)・保育所 はっぴーたいむ 杏里山園(行田市)・森川整形外科医院・統合医療ライフクリニック・羽生総合病院・行田市保健センター・埼玉純真短期大学・第一生命熊谷支社・行田市バス観光案内所・行田市水道局・ユーエスエンジニアリング(株)・武蔵野銀行本庄支店

今年もこんなに多くの皆様が「ピンクリボン・デー in くまがや」を応援してくれています。(敬称略・順不同)

●後援

熊谷市・熊谷市教育委員会・行田市教育委員会・熊谷商工会議所・熊谷市自治会連合会・埼玉弁護士会熊谷支部・公益社団法人熊谷青年会議所・行田市医師会・鴻巣市医師会・作家 森村誠一・NPO法人子育てネットくまがや・熊谷市地域子育て支援拠点連絡会・新川菜園村・ピースふあいぶるクラブ・朝日新聞さいたま支局・読売新聞さいたま支局・毎日新聞熊谷支局・東京新聞さいたま支局・埼玉新聞社・立正大学・熊谷高校PTA・熊谷女子高校PTA・(公財)埼玉県健康づくり事業団・大宮アルディージャ・ママさんプラスくまびよ隊・ママさんプラス埼玉くまびよ隊・田園カフェ Mery's Place・(公財)日本対がん協会・Over Cancer Together ~がんを共にのりこえよう~・NPO法人キャンサーネットジャパン・NPO法人乳がん画像診断ネットワーク・SHARE 日本語プログラム代表 プロディー愛子(ニューヨーク在住日本人乳がん・卵巣がん患者支援)・乳がん体験者の会 KSHS(キチンと手術・本音で再建の会)・ピンクリボンの会きたもと・Cava!(サウナ) ~さいたま BEC ~・埼玉アイメイトの会・吉川ピンクリボンの会

作家・森村誠一先生には熊谷ご出身ということもあり、当会の活動にご理解、ご賛同をいただき第1回ピンクリボンデー in くまがや以来ピンクリボンにちなんだ俳句をお贈りいただいております。

「胸に咲くリボンの花よ証なれ」 「生きるとは彩る色にたくしけり」 「虹の橋かけてリボンの色が冴え」